

製品名: VPS24 (7A9) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe19830**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC,IP,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100,FC 1:10-1:100,IP 1:10-1:100,IF-P 1:50-1:100
分子量	25kDa

抗原情報

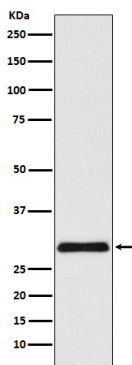
遺伝子名	CHMP3
別名	VPS24; CGI149; CHMP3; hVps24; NEDF;
遺伝子 ID	100526767;51652
SwissProt ID	Q9Y3E7
免疫原	ヒト VPS24 の組み換えタンパク質

背景

エンドソーム輸送複合体 III (ESCRT-III) の中核成分と考えられるもので、多小胞体 (MVB) の形成とエンドソームカーゴタンパク質の MVB への選別に関与しています。エンドソーム輸送複合体 III (ESCRT-III) の中核成分と考えられるもので、多小胞体 (MVB) の形成とエンドソームカーゴタンパク質の MVB への選別に関与しています。MVB には、エンドソームの境界膜からの陥入と切断によって生成される腔内小胞 (ILV) が含まれており、そのほとんどはリソソームに運ばれ、刺激成長因子受容体、リソソーム酵素、脂質などの膜タンパク質の分解を可能にします。MVB 経路は、ESCRT-O、-I、-II、および-III 複合体の連続的な機能を必要とするようです。ESCRT-III タンパク質のほとんどは、ILV が放出される前に陥入膜から解離します。ESCRT 機構は、細胞質分裂の終末期やエンベロープウイルス (HIV-1 およびその他のレンチウイルス) の出芽など、位相的に等価な膜分裂イベントにも機能します。ESCRT-III タンパク質は、AAA ATPase VPS4 と連携して、必要な小胞押し出しおよび/または膜分裂を媒介すると考えられています。試験した他のホスホイノシチドよりも、ホスファチジルイノシトール 3,5-ビスリン酸 PtdIns(3,5)P2 および PtdIns(3,4)P2 に選択的に結合します。細胞質分裂の後期に関与します。EGF 受容体のエンドソーム選別/輸送に役割を果たします。アイソフォーム 2 は、酵母細胞で発現すると、ストレスによる細胞死と活性酸素種の蓄積を防ぎます。

研究分野

画像データ



HepG2 細胞溶解物中の VPS24 発現のウェスタン ブロット解析。